

# 香川県環境基本計画

県民みんなでつくる 人と自然が共生する豊かで美しい香川

平成 27 年 12 月  
香川県



## ～人と自然が共生する豊かで美しい香川をめざして～



香川県は、北は県花・県木のオリーブで知られる小豆島をはじめ、現代アートの聖地として世界的に有名な直島など、大小110余の島々が、「世界の宝石」とも称される瀬戸内海に浮かび、南は讃岐山脈が連なり、北に向かって広がる讃岐平野には、1万4千を超えるため池や讃岐富士に代表される円錐形の山々が点在するなど、独特の景観を生み出しています。また、本県の温暖な気候風土のもと、古くから海上交通の要衝として栄え、特色ある産業や文化が育まれ、発展してきました。

一方で、廃棄物の不法投棄や自然破壊などの身近な問題から、温室効果ガスの排出による地球温暖化や資源需要の増大に伴う天然資源の枯渇などの地球規模で取り組む問題に至るまで、複雑・多様化した問題が生じており、私たちを取り巻く生活環境は大きく変化しています。こうした問題の多くは、通常の事業活動や私たちの日常生活に起因するものであり、その解決には、これまでの大量生産、大量消費、大量廃棄型の社会システムを見直し、資源の消費を抑制し、環境負荷の少ない循環型社会への転換を推進していくことが重要です。

誰もが安心して暮らすことのできる、健全で恵み豊かな環境を守り、より質の高いものとして将来の世代に継承していくためには、行政はもとより、県民一人ひとりが主体的に環境保全に取り組んでいかなければなりません。

このため、県では、平成28年度から5年間の環境保全に関する基本方向を示した「香川県環境基本計画」を策定いたしました。この計画では、本県がめざす環境の将来像を「県民みんなで作る 人と自然が共生する豊かで美しい香川」とし、地球環境分野や資源循環分野、自然環境分野、生活環境分野の4つの分野にまたがる基本目標として、「環境を守り育てていくための人づくり、地域づくりの推進」を掲げています。

今後は、この計画に沿って、私たち一人ひとりが自然とのつながりを意識し、資源を大切に使い、心豊かに生きる新しい社会の実現に向けて、あらゆる主体の参加と連携のもと、環境保全に関する施策の推進に全力で取り組んでまいります。

この計画の策定に当たりまして、県議会をはじめ、香川県環境審議会、県民の方々から貴重なご意見、ご提言をいただきましたことに対し、深く感謝いたします。

平成27年12月

香川県知事 浜田 恵造

# 目 次

## 第1章 計画に関する基本的事項

1	計画策定の趣旨	2
2	計画の位置づけ・性格	3
3	計画の期間	4
4	計画の対象範囲	4
5	基本的な考え方	5

## 第2章 香川県の自然環境と社会経済

1	自然環境	8
2	人口	10
3	経済	11
4	県民の意識	12

## 第3章 香川県がめざす環境の将来像と計画の基本目標

1	環境の将来像と基本目標	16
---	-------------	----

## 第4章 環境の保全に関する施策展開の方向

1	環境の保全に関する施策の体系	18
2	施策の展開	
	第1節 環境を守り育てていくための人づくり、地域づくりの推進	20
	第2節 地域から取り組む地球環境の保全	30
	第3節 環境への負荷を低減させる質の高い循環型社会の形成	37
	第4節 自然に親しみ、自然とともに生きる地域づくりの推進	48
	第5節 安全で安心して暮らせる、快適な生活環境の保全	58

## 第5章 計画の推進

1	推進体制	74
2	進行管理	74

## 参考資料

1	環境指標一覧	76
2	用語解説	83
3	香川県環境基本条例	89
4	平成26年度県政世論調査結果	94
5	計画策定の経緯	101
6	香川県環境審議会委員名簿	102